

2021 Houzz & Home (日本)

住宅リフォーム・リノベーション
2020年・2021年 市場調査



概要



リフォーム・リノベーションの費用は増加傾向
リフォーム・リノベーションに対する支出額は前年と比較して 23% 増加し、中央値も2019年の150万円から2020年には185万円へと上昇しました。2020年のハイエンド層 (支出額を大きい順に並べた時の上位 10%) の支出額は、1000万円以上でした。

リフォーム・リノベーション実施の割合も増加
いわゆる「コロナ禍」のために家の中で過ごす人が増える中、リフォーム・リノベーションを行った理由として「ようやく時間的な余裕ができたから」と回答した人の割合は、2019年の37% から9ポイント増加して2020年は 46% で、リフォーム・リノベーションを実施した理由のトップでした。また「ようやく金銭的な余裕ができたから」と回答した人の割合も、2019年の 17% から 29% へと増加しました。

キッチンに対する投資

2020年にリフォーム・リノベーションを実施した人の半数はキッチンの工事を行いました。工事の内容では、床または天井の改修と、配管・電気設備・空調の交換が多く、それぞれ 50% でした。さらに、5分の2の人は壁の改修、レイアウトの変更、キッチンの位置の変更を行いました (それぞれ 44%、38%、38%)。

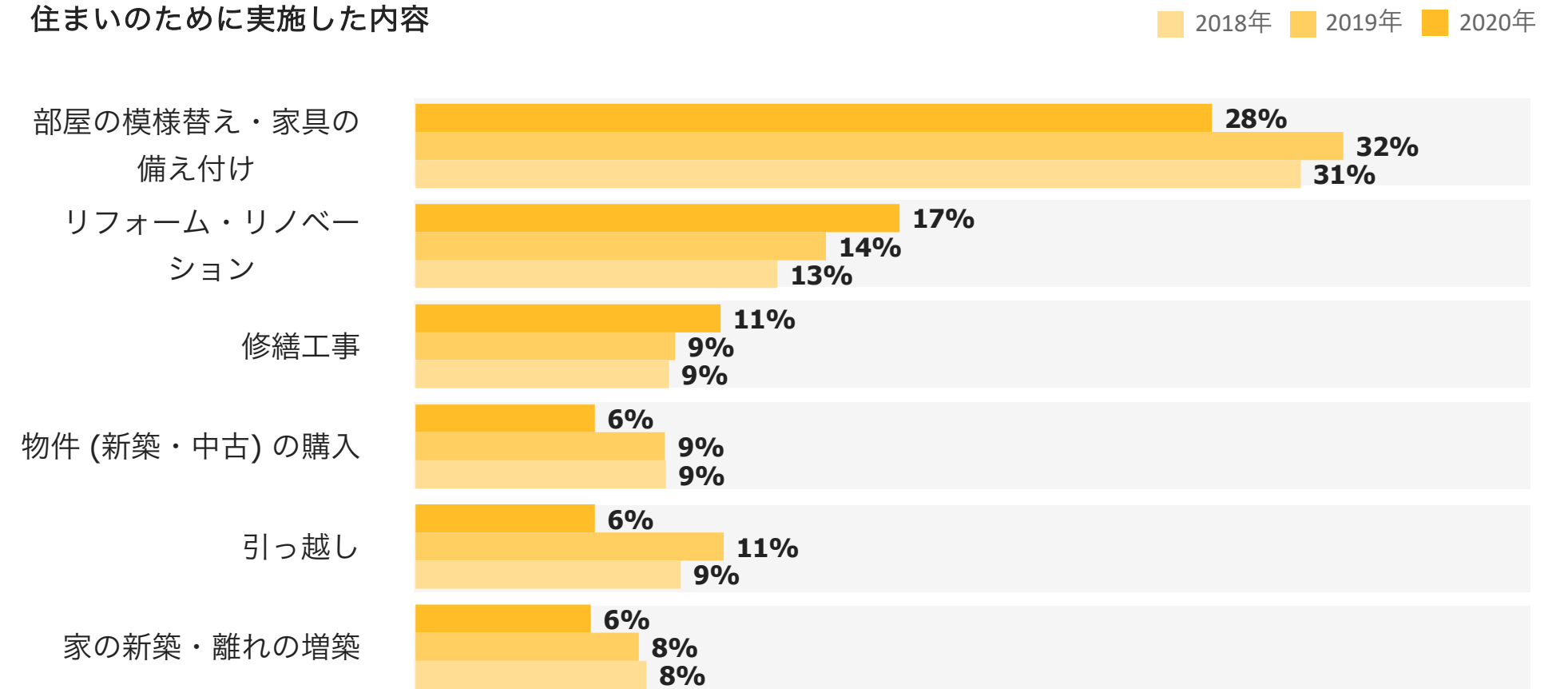
インテリアに力を入れる

部屋の模様替え (部屋のレイアウトや設備などの工事を伴わない変更) は、住まいに関するプロジェクトの中でもっとも実施された割合が高いものでした (80%)。部屋では、バスルーム、リビング、キッチンが上位を占めました (それぞれ 27%、24%、19%)。また、家全体の模様替えを行った人も、2019年は 11% だったのに対し、2020年には 18% まで上昇しました。

住まいのために実施したこと

右のグラフは、Houzz 日本サイトに登録している住まい手が行った住まいのプロジェクトを、年別(2018年、2019年、2020年)で表しています。その下の表は、リフォーム・リノベーションにかかった費用の中央値と90パーセンタイルの値*を実施年別に表しています。

住まいのために実施した内容



リフォーム・リノベーションに費やした年間の金額

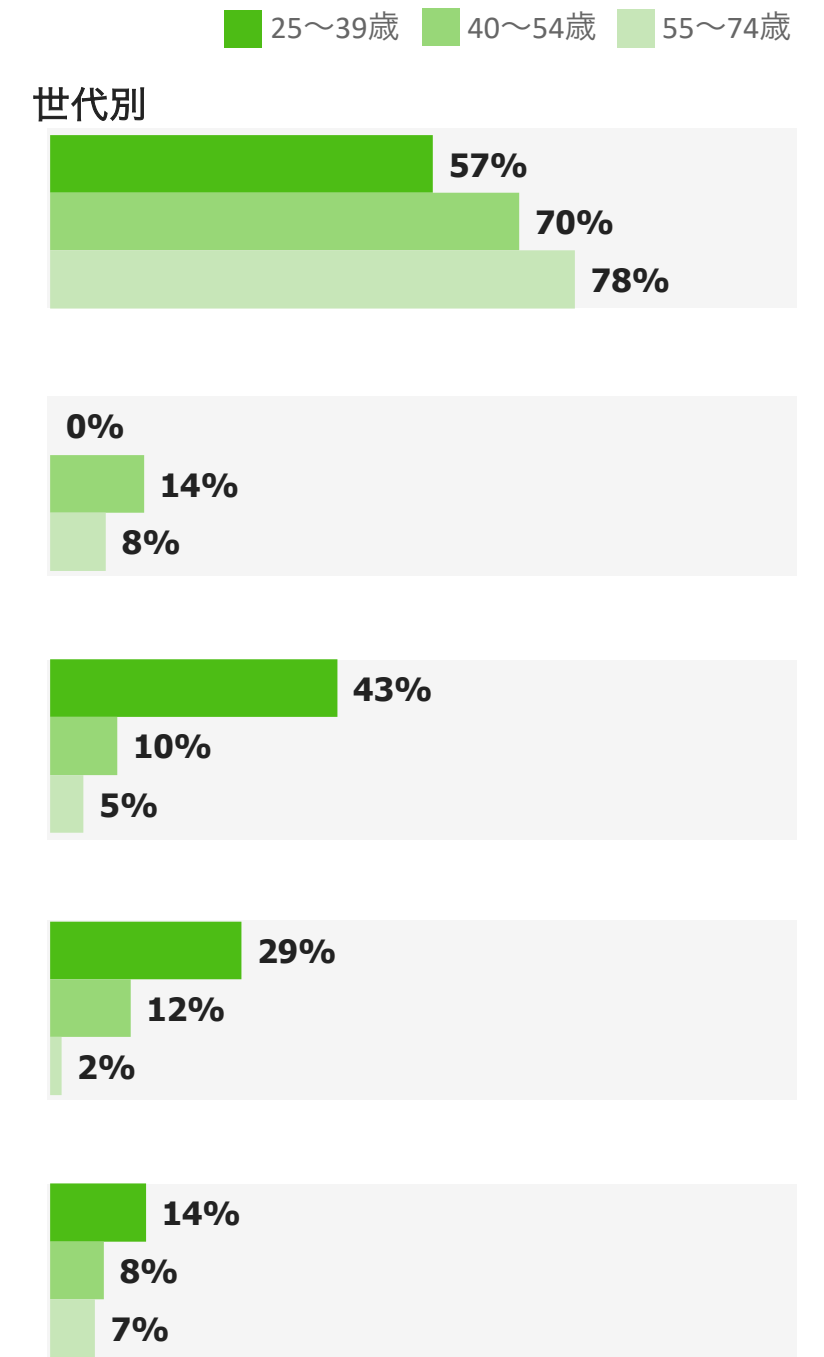
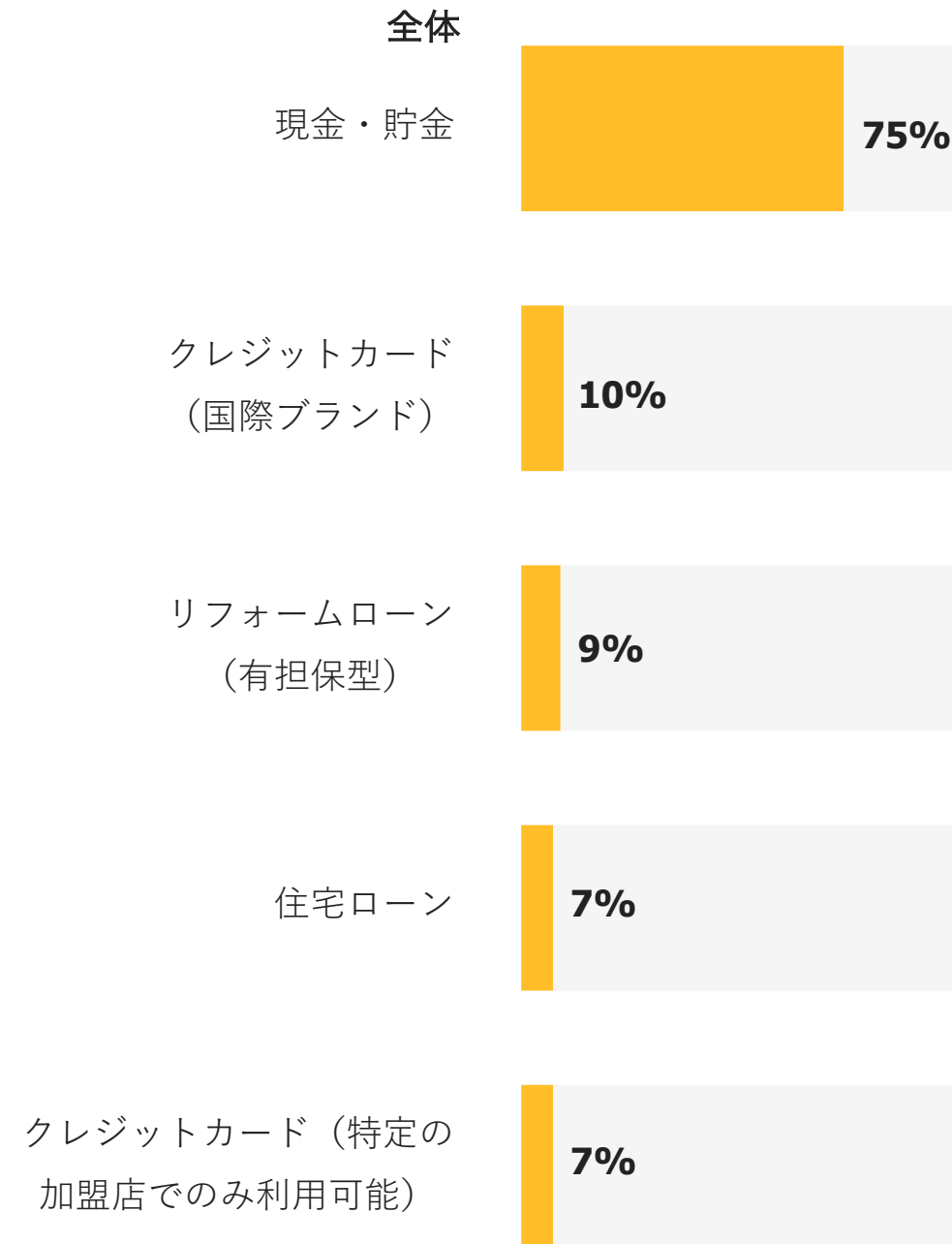
	2018年	2019年	2020年
中央値	¥2,000,000	¥1,500,000	¥1,850,000
90パーセンタイル*	¥13,000,000	¥15,000,000	¥10,000,000

* 90パーセンタイルとは、大きさ順で並べた時に最小値から数えて90%に位置する値のことです。

リフォーム・リノベーション費用の調達・支払い方法

右のグラフは、2020年にリフォーム・リノベーションを行った住まい手が、費用の調達および支払いに採った方法のトップ5を、全体そして世代別に比較して表しています。

2020年 費用の調達・支払い方法 トップ5

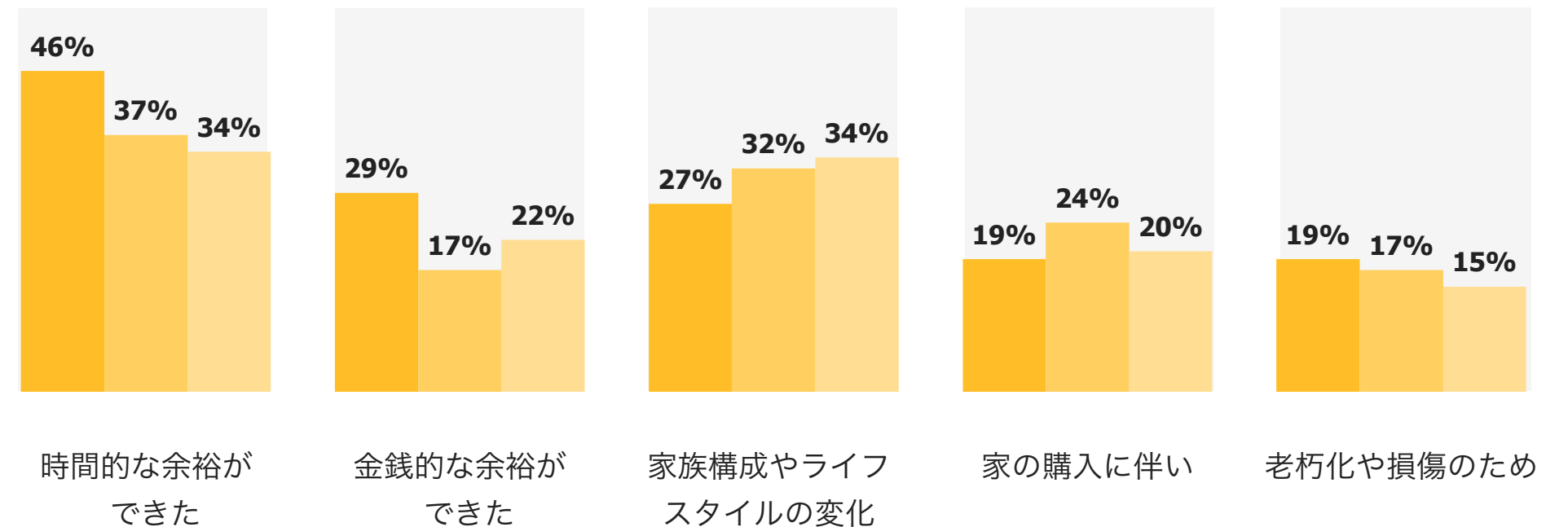


リフォーム・リノベーションを行った主な理由

右のグラフと表は、住まい手がリフォーム・リノベーションをしようと思った理由のトップ5を、全体および世代別に比較して表しています。

リフォーム・リノベーションをしようと思った理由 トップ5

2018年 2019年 2020年



時間的な余裕ができた (2020年)

25～39歳	0%
40～54歳	48%
55～74歳	50%

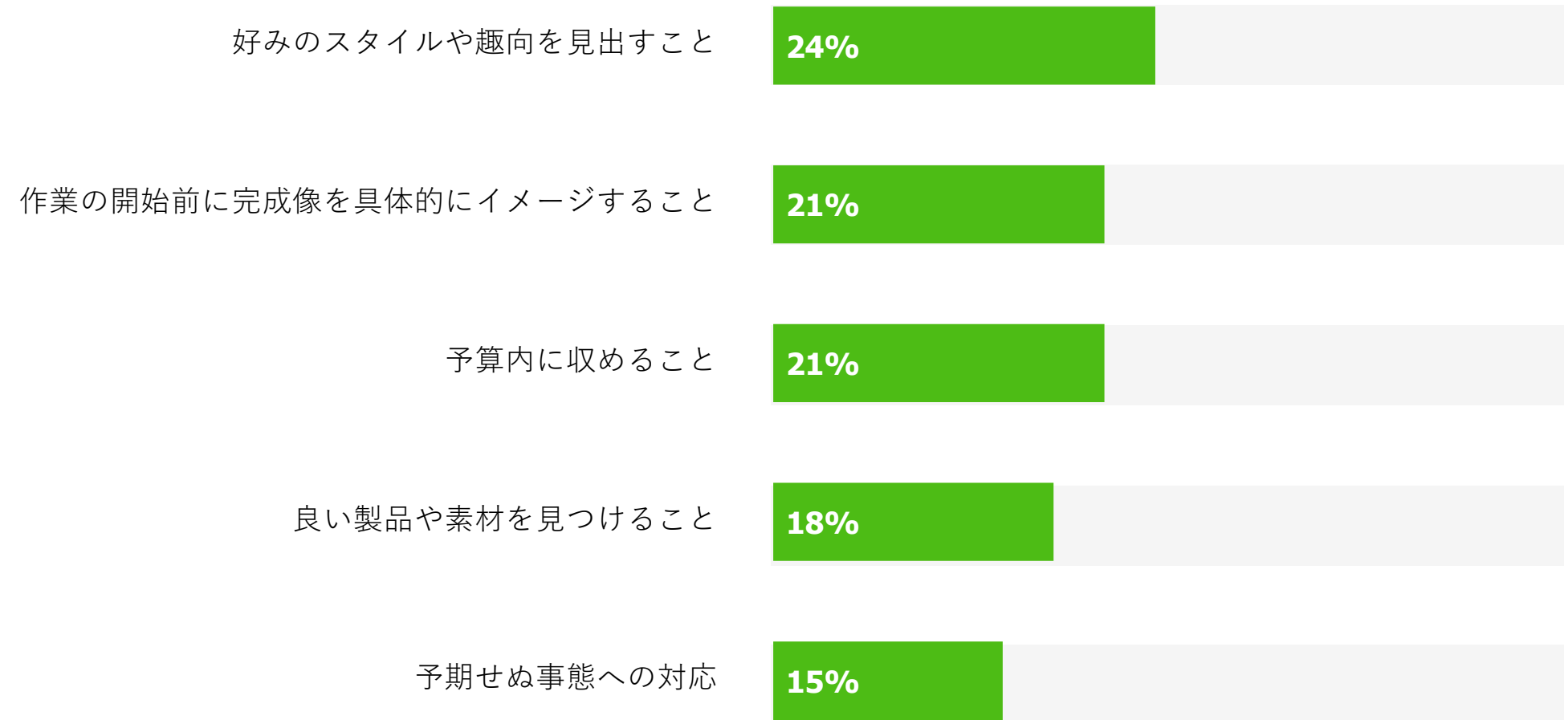
金銭的な余裕ができた (2020年)

25～39歳	67%
40～54歳	22%
55～74歳	31%

リフォーム・リノベーション中に発生した問題

右のグラフと表は、2020年に実施したリフォーム・リノベーションで大変だったことと、その問題に遭遇した人の割合*を表しています。

2020年 リフォーム・リノベーション中に発生した問題 トップ 5



大変だったことはなかった

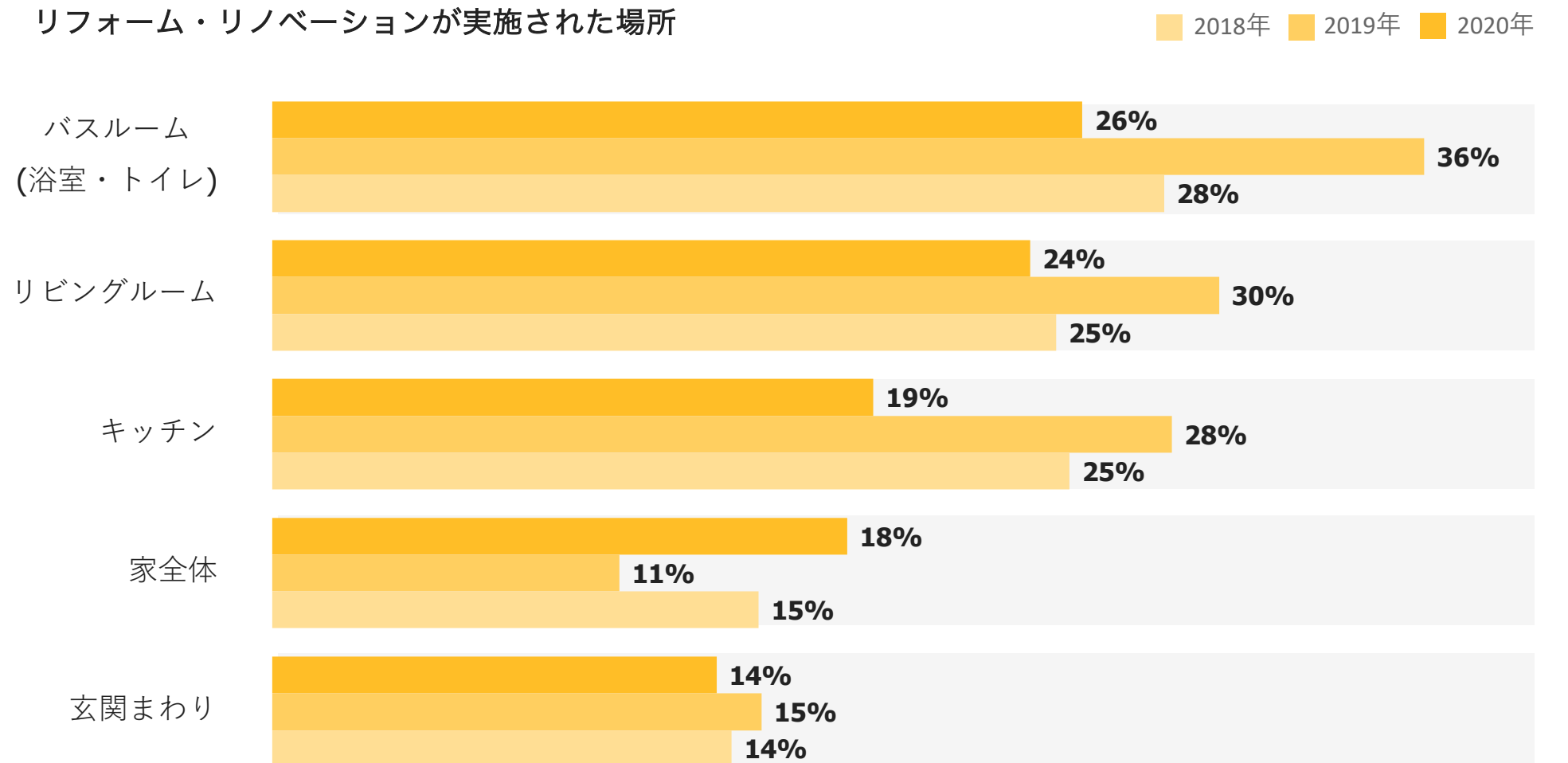
2020年	19%
2018年	11%

* 複数回答 (3つまで) の結果

リフォーム・リノベーションが実施された場所

右のグラフは、家の中でリフォーム・リノベーションがもっとも多く実施された場所を、年別(2018年、2019年、2020年)で表しています。

その下の表は、2020年にもっとも多く取り換えられた住宅設備、エクステリア設備、庭の設備を表しています。



2020年に新しくした住宅設備
トップ3

電気設備	34%
エアコン	32%
給湯器	30%

2020年に新しくしたエクステリア
設備 トップ3

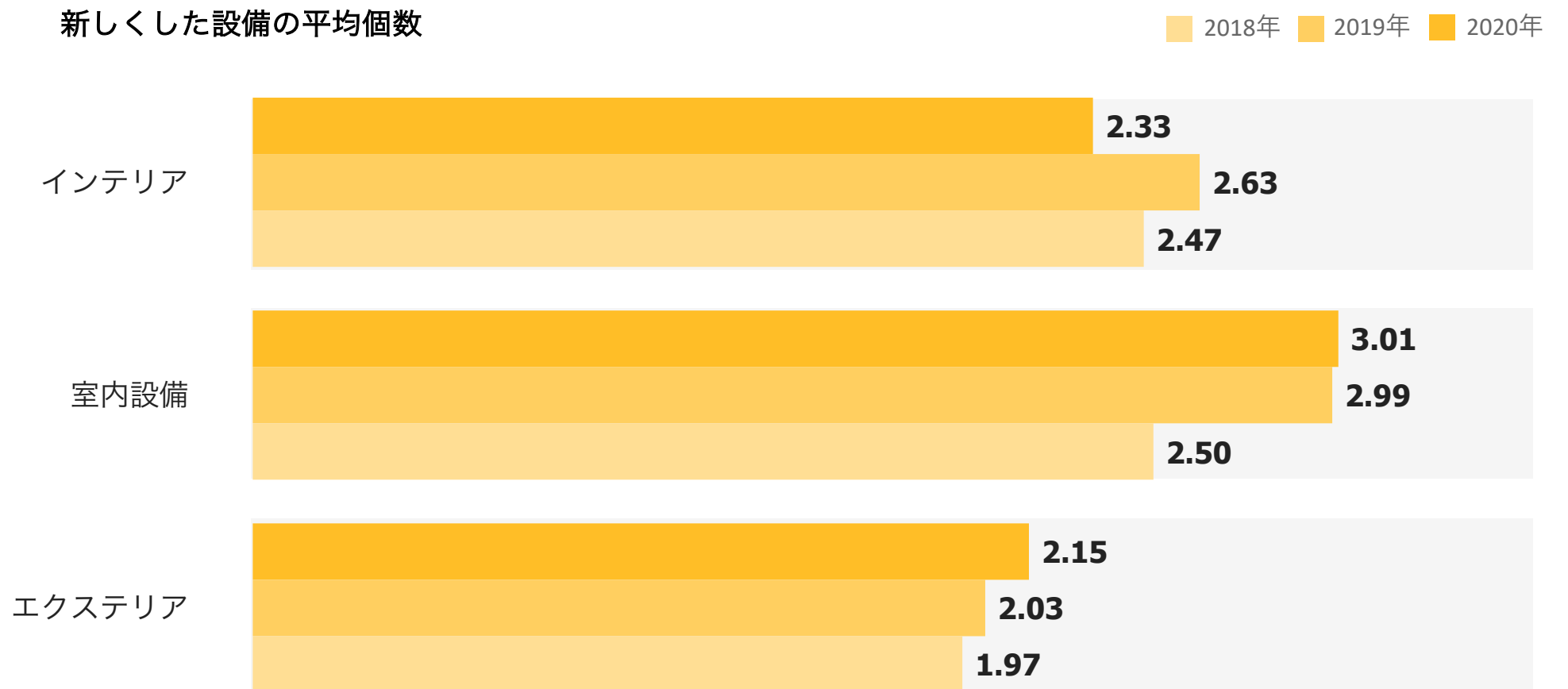
外壁(塗装)	16%
屋根	15%
玄関ドア	15%

2020年に新しくした庭の設備
トップ3

植木鉢・プランター	5%
花壇	3%
フェンス	3%

リフォーム・リノベーション で取り換えられた設備の個数

右のグラフは、リフォーム・リノベーションが実施された際に、それぞれの場所で取り換えられた設備や機能の平均個数を、年別（2018年、2019年、2020年）で表しています。
その下の表は、2020年における取り換えられた設備の世代別平均個数を表しています。



世代別 新しくした設備の平均個数 (2020年)

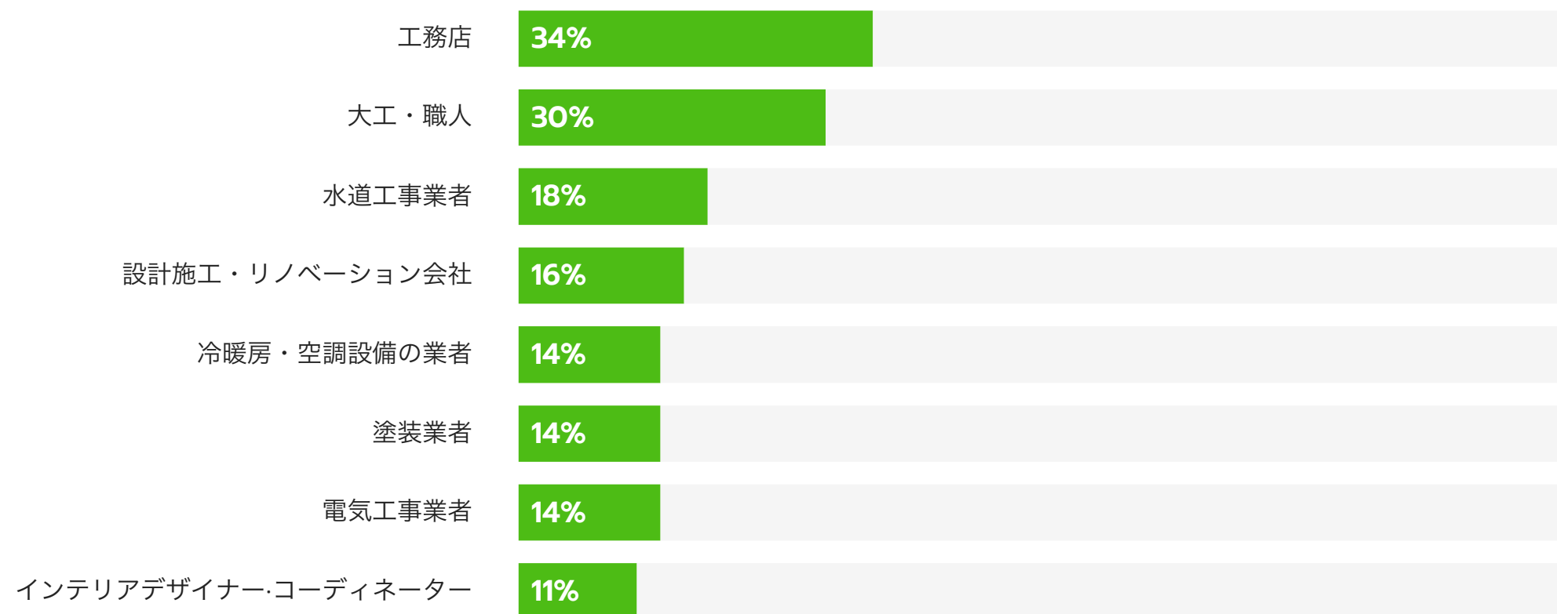
インテリア	室内設備	エクステリア
25～39歳	4.4	2.2
40～54歳	3.4	1.9
55～74歳	2.6	2.3

リフォーム・リノベーションを依頼した専門家の業種

右のグラフは、2020年に実施したリフォーム・リノベーションの際に、住まい手が依頼した専門家を業種別に表しています。

その下の表は、リフォーム・リノベーションを専門家に依頼した割合を、年別と世代別にそれぞれ表しています。

2020年 リフォーム・リノベーションを依頼した専門家の業種



専門家に依頼した割合

2020年	86%
2019年	84%
2018年	86%

世代別 専門家に依頼した割合 (2020年)

25～39歳	60%
40～54歳	89%
55～74歳	89%

アンケート調査方法



アプローチ

Houzz は世界最大級の家づくりとインテリアデザインのプラットフォームで、家づくりに必要な情報をウェブサイトやアプリで提供しています。部屋の模様替えからリフォーム、リノベーション、注文住宅の建築など、住まいに関するあらゆることについて、世界中の「住む人」と「住まいの専門家」をつないでいます。Houzz には世界中の熱心なユーザーによる大規模なコミュニティがあり、その中でリフォーム・リノベーションを行った人を対象に、毎年「Houzz & Home」という家づくりに関するアンケート調査を実施しています。これは、住宅の改修、新築、部屋の装飾などについての Houzz でもっとも大規模な調査で、アンケートの結果は家づくりを行うユーザー（専門家を含む）に参考としていただく目的で公開しています。今回の Houzz & Home 調査は 2021年の4月から6月にかけて実施され、部屋の改修、住宅設備の交換、エクステリアの工事など、2020年中に実施されたリフォーム・リノベーションのさまざまな側面を調査しました。また、工事の予算と実際の支出金額、住まいの専門家への依頼状況、リフォーム・リノベーションを実施した理由のほか、2021年中の家づくりの予定といった質問も含まれています。

調査対象

この調査は、160問で構成されており、Houzz に登録している18歳以上の国内ユーザーのうち 2020年中にリフォーム・リノベーションを行った人を対象に実施されました。日本では 911名から回答があり、そのうち 757名の住まい手からの有効回答と、2020年中にリフォーム・リノベーションを実施した住まい手 125名の有効回答を集計したものになります。

実施方法とサンプリング

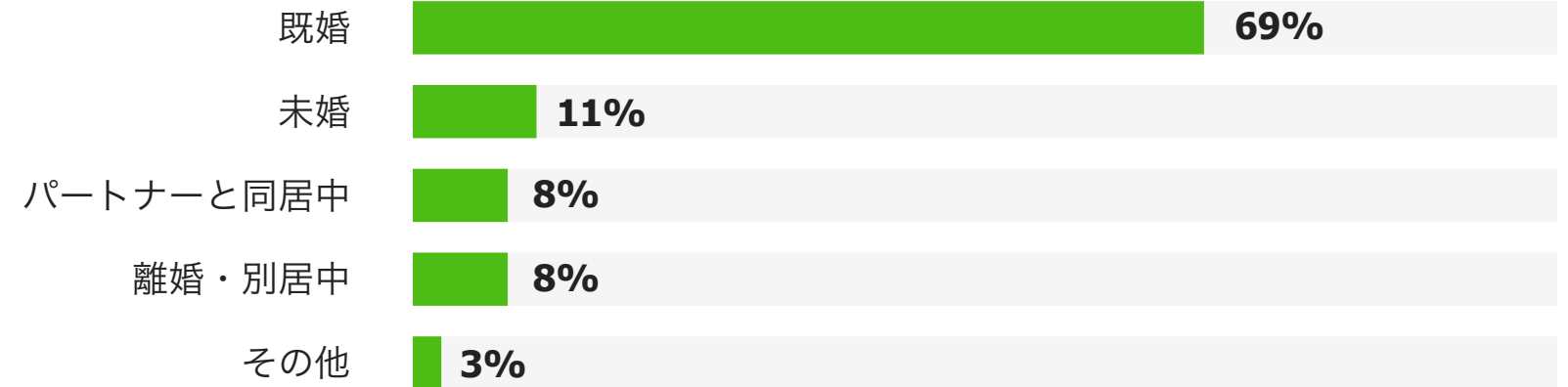
本調査は、電子メールで Houzz に登録しているユーザーに通知され、その電子メール中のリンクからアンケートサイトに移動してアンケートに回答する形で実施されました。回答者に集計結果の公開の承諾を得て、アンケート結果を公開しています。また、最終的なデータは Houzz のユーザー集団を表しているかレビューされています。

參考資料

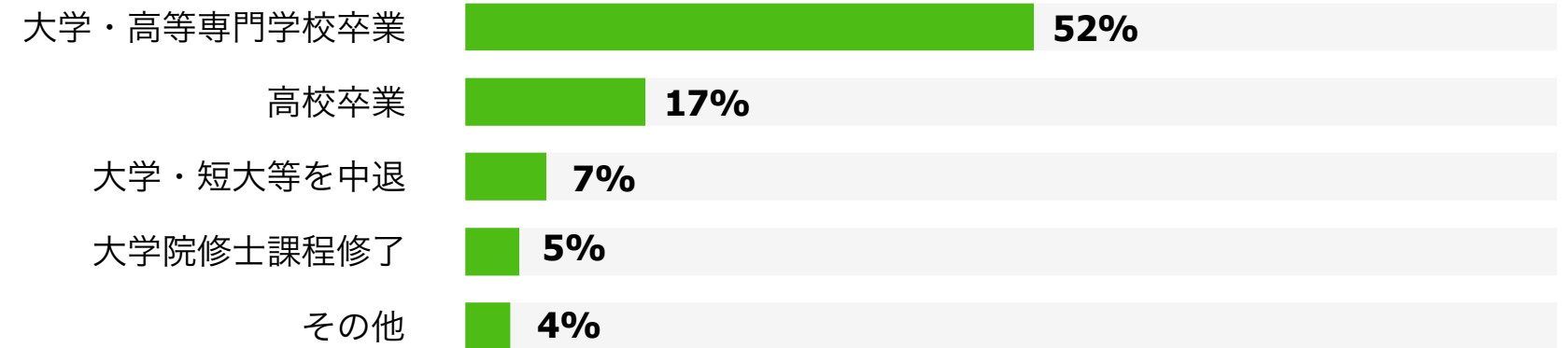


A. 2020年にリフォーム・リノベーションをした Houzz ユーザー層

配偶者の有無



最終学歴

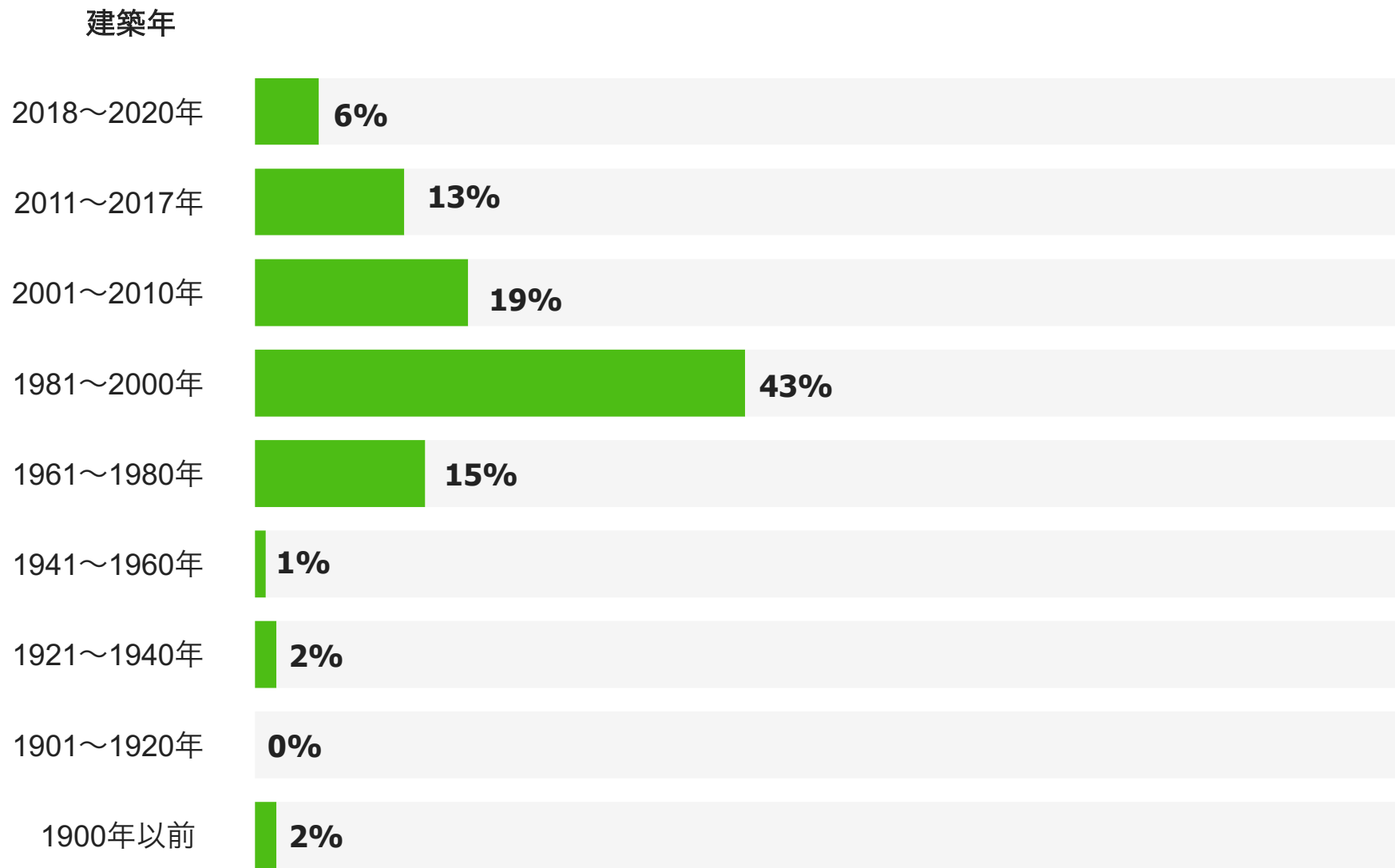


世帯年収



子供が同居している世帯 **43%**

B. 2020年にリフォーム・リノベーションをした住宅の特徴



家のタイプ

一戸建て住宅 (一世帯用)	58%
中高層マンション・アパート (4階建て以上)	20%
一戸建て住宅 (二世帯・三世帯住宅)	15%
その他	7%

住宅の推定価格 (自己評価額)

3000万円未満	68%
3000万～5000万円	16%
5000万円以上	15%